

個人情報保護のガイド

公益社団法人 東京都山岳連盟

以下の個人情報の保護方針は、東京都山岳連盟とホームページに記載しているが、個人情報の取扱いの誤りは組織全体の信用失墜につながりかねないものである。この個人情報保護方針のガイドを確認し、今一度チェックを行ない個人情報保護にご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【ホームページ記載の情報保護方針】

公益社団法人東京都山岳連盟（以下、「本連盟」といいます。）は、高度情報社会における情報保護の重要性を認識し、個人情報保護法等に基づき以下の方針により個人情報等の情報の適切な保護に努めます。

1. 情報の取得

本連盟は、個人情報を適法かつ公正な手段によって、また情報の利用目的を明示した上で取得します。

2. 情報の利用

本連盟は、法令に定める場合を除き、情報を取得の際に特定した利用目的の範囲内で利用します。

3. 情報の第三者提供

本連盟は、法令に定める場合を除き、情報を事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供しません。

4. 情報の管理

本連盟は、情報を正確かつ安全に管理し、情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩などを防止し、適切な情報セキュリティ対策を含む安全管理措置を講じます。

5. 情報の開示・訂正・追加・利用停止・消去

本連盟は、本人が自己の個人情報について、開示・訂正・追加・利用停止・消去等を求める権利を有することを確認し、これらの要求がある場合は速やかに対応します。

6. 個人情報保護規程の策定・実施・維持・改善

本連盟は、本方針の徹底のため個人情報保護規程を策定し、本連盟の役職員その他の関係者に周知徹底させて実施し維持し、継続的な改善に努めます。

【情報保護方針－各項目の各部各委員会の対応】

1. 情報の取得

本連盟は、適法かつ公正な手段によって情報を取得します。

※講習会等に伴う申し込み/アンケートなどで、氏名・住所・電話番号・生年月日・メールアドレス・緊急連絡先などを記載した情報を取り扱う場合は、申し込み用紙・アンケート用紙などに個人情報の取得目的の明記をお願いします。

例) 保険を掛けるため、事故発生時連絡先として、事前資料の配布のため、集合時の緊急連絡のために必要など

※次回講習会、別の講習会、東京都山岳連盟メールマガジン送信などの案内をメールで送付してよいか否か、二次的な利用を行なう場合は要・不要を選択できる書き方をしてください。

例) 電子メール/郵便での次回講習会の案内 要 ・ 不要 (どちらかに○)

電子メール/郵便での東京都山岳連盟からの案内 要 ・ 不要 (どちらかに○)

東京都山岳連盟メールマガジンの送信 要 ・ 不要 (どちらかに○)

2. 情報の利用

本連盟は、法令に定める場合を除き、情報取得の際に特定した利用目的の範囲内で利用します。

※利用目的以外では使用できません。

例) 利用目的に他の講習会、東京都山岳連盟の案内などメールの利用を明記していない場合、メールでの連絡はできません。

3. 情報の第三者提供

本連盟は、法令に定める場合を除き、情報を事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供しません。

※第三者に提供する同意を得る場合は、必ず文章(メールを含む)にて同意を得た証拠を残してください。

4. 情報の管理

本連盟は、情報を正確かつ安全に管理し、情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩などを防止し、適切な情報セキュリティ対策を含む安全管理措置を講じます。

※個人情報には預かり物です。保護措置を取る必要があります。

※保管場所を1つに限定し電子文章で保存する場合はパスワードを付与してください。

5. 情報の開示・訂正・追加・利用停止・消去

本連盟は、本人が自己の個人情報について、開示・訂正・追加・利用停止・消去等を求める権利を有することを確認し、これらの要求がある場合は速やかに対応します。

※本人から個人情報の開示・訂正・追加・利用停止・消去等の要求がある場合は、その対応のための本人並びに本連盟内の関係者との連絡内容について、必ず文章（メールを含む）にて証拠を残してください。

※対応する担当者を各部/各委員会等で決めておいてください。

6. 情報保護規程の策定・実施・維持・改善

- 1) 本連盟は、本方針の徹底のため情報保護規程を策定し、本連盟の役職員その他の関係者に周知徹底させて実施し維持し、継続的な改善に努めます。
- 2) 本連盟では、毎年度1度、個人情報保護について、安全運営管理委員会から各部・委員会へチェックシートを配布し、チェックすることにより、個人情報保護の継続性の確保に努めます。

その他、プライバシーについても個人情報と同様の取り扱いをお願いいたします。

例) 封書で例えると、宛名、住所等が個人情報、手紙の内容がプライバシー

例) アンケートの内容、例えば山歴、事故の履歴などがプライバシー

参考：講習会等で講師や受講者等へ名簿を配布する必要がある場合の例

住所、電話番号、メールアドレス、生年月日、職業などは記載しない。

クラス-A

講師：北島

名前	所属山岳会	性別	部屋割り
金子 秀太郎	Bクラブ	M	1F 富士山の間
古谷 恵美子	個人会員	F	2F 剣の間
前田 岳	チームA	M	2F 衝立の間

附則 2014年11月17日 倫理規程作成に従い修正（顧問弁護士岩尾先生ご指摘アドバイスを反映）